

## 福井城史料調査の結果

### ○総 括

- ・ いずれの施設も、平面図、立面図、外観、内装のすべてが分かる完全な史料は確認できていない。
- ・ 御廊下橋、舎人門の復元時と同様に、他城郭の史料等をもとにした考証を行い、復元のための設計をすることが必要である。
- ・ 復元にあたっては、時代設定に留意する必要がある。

### ○施設ごとの調査史料等

| 施設名  | 平面関係   | 立面関係                     | 外観等                               | 現 況            |
|------|--|--------------------------|-----------------------------------|----------------|
| 本丸御殿 | 「御本丸御殿ノ図」他                                       | —                        | 「福井城舊景」                           | 県庁舎等が立地        |
| 御天守  | 「御天守絵図」  | 「御天守絵図」                  | 「御天守絵図」                           | 天守台が残存         |
| 御座所  | 「御座所御絵図」他<br><u>試掘調査を実施</u><br><u>明治期の図面等を確認</u> | —                        | 「福井城舊景」                           | 中央公園等          |
| 櫓    | 坤櫓   | —                        | 「福井城舊景」他<br>城下絵図                  | 更地             |
|      | 巽櫓   | —                        | 写真<br>「福井城舊景」他<br>城下絵図            | 更地             |
| 門 A  | 瓦御門  | 「御本丸御殿ノ図」他               | 写真<br>「福井城舊景」<br>城下絵図             | 枳形石垣が撤去済み      |
| 門 B  | 下馬御門   | —                        | <u>石垣写真を確認</u><br>「福井城舊景」<br>城下絵図 | 民間施設または道路      |
|      | 桜御門  | —                        | 「福井城舊景」他<br>城下絵図                  | 道路の可能性         |
| 門 C  | 山里口御門  | 「御本丸御殿ノ図」他<br>基礎石の遺構確認済み | 石垣に柱跡あり<br>写真（一部）<br>城下絵図         | 枳形石垣が残存        |
| 門 D  | 中仕切御門  | —                        | —                                 | 城下絵図<br>道路の可能性 |

※アンダーラインは今回の調査で新たに確認された史料等

## ○施設ごとの調査結果（詳細）

### 本丸御殿

- ・「御本丸御殿ノ図」等から、本丸御殿の間取りが把握できる。

### 御天守

- ・「御天守絵図」に、天守台の配置が記載されており、天守台の発掘調査を行い、絵図面の寸法と合致することを確認できれば、復元可能性は高い。図面上の大きさより、現況の方が一尺ほど大きい、礎石位置はほぼ合致する。
- ・同絵図は、寛文大火後の再建のための図面との意見もあるが、建築の形式をみると初期のものと考えられる。史料の年代を解明する必要がある。

### 御座所

- ・「御座所御絵図」等から、御座所の間取りが把握できる。
- ・発掘調査を継続し、御座所の遺構を確認する必要がある。

### 坤櫓、巽櫓

- ・写真が存在する。発掘調査により平面位置を確認できれば、復元可能性は高い。
- ・隅の柱位置にある土台の石にはノミの跡もあり、天端の石垣自体は残っている。

### 瓦御門

- ・写真が存在する。枡形の石垣が壊されているが、地下には石垣基礎が残る可能性もあり、平面位置が確認できれば、復元の可能性は高い。
- ・基本的な城の構造を復元するという点で、枡形石垣を復元する価値は高い。
- ・現況は自動車等の出入り口となっており、県庁舎等の移転時に、復元整備の在り方を検討することが適当である。

### 下馬御門、桜御門、中仕切御門

- ・桜御門は、絵画史料が多数残っている。
- ・現況が道路などであり復元は難しい。将来的に道路の付替えがあれば、跡地での復元を検討することは可能と考えられる。

### 山里口御門

- ・現況で、当時の枡形石垣が残り、石垣には柱跡や屋根の傾斜跡が残っているため、短期的な復元の可能性が最も高い。
- ・地盤面が約1m上がっているため、本来の姿にするなら、その分掘り下げる必要がある。周辺との段差が生じる点を対処する必要がある。